

2021年11月4日

各 位

会 社 名 昭和電線ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 長谷川 隆代

(コード番号 5805 東証第1部)

問合せ先 常務執行役員 経営戦略企画部長 小又 哲夫

(TEL. 044 - 223 - 0520)

昭和電線グループ中期経営計画「Change & Growth SWCC 2026」、 ビジョン「SWCC VISION 2030」の策定に関するお知らせ

当社グループは、2019年11月5日に公表した中期経営計画「Change SWCC 2022」ローリングプラン (2019) を推進し、2022年度の利益目標である、営業利益100億円に向けて順調に業績計画を達成してまいりました。

この結果を受け、当社グループは創立90周年を迎える2026年度(2027年3月期)を最終年度とする中期経営計画「Change & Growth SWCC 2026」を策定いたしました。あわせて2030年度(2031年3月期)までに目指すビジョン「SWCC VISION 2030」として、当社グループのありたい姿を策定いたしましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料をご確認ください。

以 上



# 昭和電線グループ 中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026

昭和電線ホールディングス(株) 東証一部(5805)

## 目次



- 1. 現中期経営計画「Change SWCC 2022」 ローリングプラン(2019)振り返り ・・・・ P3
- 2. ビジョン「SWCC VISION 2030」 中期経営計画「Change & Growth SWCC 2026」 ・・・ P8
- 3. セグメント事業戦略 ・・・・P15
- 4. Growth SWCC 2026 ... P23
- 5. サステナビリティ戦略 ・・・・P27
- 6. 財務戦略 ···P30

# 現中期経営計画 「Change SWCC 2022」 ローリング・フ° ラン(2019)

振り返り

# 現中期経営計画「Change SWCC 2022」の変遷



2020年度 2018年度 2019年度 2021年度 2022年度 2026年度 [Change SWCC 2022] **SWCC VISION 2026** ローリングプラン(2019) [Change SWCC 2022] 「Change SWCC 2022」スタート ローリングプラン(2019) ゴール 中期経営計画基本方針 1. 基盤事業の収益力強化 2. 新規事業の創出 海外事業の新展開 脱炭素実現の加速 新型コロナウイルス感染症拡大 ニューノーマルの定着 米中貿易摩擦 米中間の緊張の高まり 大規模災害の発生 少子高齢化社会 超高齢化社会・労働人口の減少・後継者問題

# 現中期経営計画「Change SWCC 2022」ローリング フ° ラン(2019)①



#### 【営業利益率】

2022年度目標:5.0%以上

2021年度計画: 4.9%

#### 【1株当たり配当金】

2022年度目標:50円以上

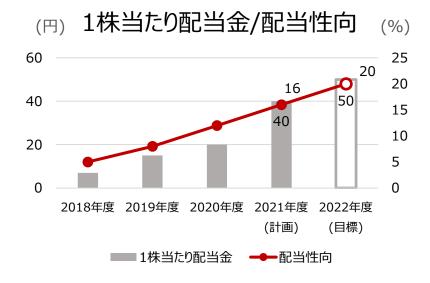
2021年度計画:40円

#### 【自己資本比率】

2022年度目標:38%以上

2021年度計画:38%







# 現中期経営計画「Change SWCC 2022」ローリング フ° ラン(2019)②



経営基盤強化への取り組みと中期経営計画基本方針の成果 海外事業投資総額 約20億円 精密デバイス事業の地産地消推進 中国嘉興市ワイヤハーネス工場の移転拡張 研究開発費 達成度 40% | | | | | | | | | 14%增 海外事業の新展開 ディスポーザブル製品の開発 ゼロトラスト事業の展開 達成度 40% ROIC 2020年度 6.3% 新規事業の創出 新たな 国内生産拠点の再編 戦略製品の増産投資 達成度 セグメント体制 不採算事業の撤退・売却 ROIC経営の導入 アライアンスによる事業展開 基盤事業の収益力強化 指名委員会、報酬委員会設置 新人事制度の導入 達成度 70% 監査等委員会設置会社への移行 事業セグメント制の導入 次世代経営サクセッションプランの制定 経営基盤の強化

## 国内生産拠点再編および強靭化に関する投資



2019年度 2022年度 2026年度

中期経営計画「Change SWCC 2022 」 ローリングプラン(2019) スタート 中期経営計画「Change SWCC 2022 」 ローリングプラン (2019) ゴール SWCC VISION 2026

グループを横断した生産拠点再配置による構造改革プロジェクト

#### エネルギー・インフラ事業

電力部品 再配置効率化·增產 20億円 免震他 再配置効率化 2億円

#### 通信・産業用デバイス事業

通信ケーブル グループ拠点移転集約 14億円 精密デバイス 拠点移転・海外移管 5億円

#### 電装・コンポーネンツ事業

高機能製品 再配置効率化 14億円

<u>生産拠点 強靭化</u> 自然災害対策 ・ 老朽化インフラ更新

# ビジョン SWCC VISION 2030

中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026

## ビジョン SWCC VISION 2030 中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026



#### 中期経営計画基本方針

- 1. 基盤事業の収益力強化
- 2. 新規事業の創出
- 3. 海外事業の新展開



Change

構造改革のさらなる積み上げ



Growth

成長フェーズへの移行

#### 中期経営計画

[Change & Growth SWCC 2026]

2026年度業績目標

売上高 2,150億円

営業利益 150億円

営業利益率 7%以上

ROIC 8.5%

## **Creating for the Future**

**SWCC VISION 2030** 

未来につなぐ価値を創造する

#### **SWCC VISION 2030**

2030年度業績目標

売上高 2,200億円

営業利益 200億円

営業利益率 9%以上

ROIC 10.0%

# 中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026





### 戦略❶

## Change

- ~ 構造改革のさらなる積み上げ ~
- 1.ROIC経営の浸透による収益カアップ
- 2.DXによるバリューチェーン改革とビジネスモデル変換
- 3.コーポレートガバナンス体制の強化

#### 戦略2

#### **Growth**

- ~ 成長フェーズへの移行 ~
- 1.社会課題解決型ビジネスの推進
- 2.成長事業へのポートフォリオシフト
- 3.拡大投資による成長フェーズへの移行

## 社会課題解決型ビジネス



持続可能な社会の実現にむけて、社会課題の解決に貢献します

環境・エネルギー

防災・インフラ

生活・モビリティ

教育·人材育成

医療・健康

社会課題

- カーボンニュートラルの実現
- ●消費電力の増加

- ●社会インフラの老朽化
- ◆大規模自然災害の発生
- ●内燃機関車による環境汚染

9 産業と技術革新の 基盤をつくろう

● Afterコロナの到来

- ●労働人口の減少
- ●リモート教育環境の不足
- 医療従事者の不足
- ●医療費の増大

社会課題 解決



















8 働きがいも 経済成長も









# 中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026



売上高 1,617**億円** 営業利益 76**億円** 営業利益率 4.7% 売上高 2,000億円 営業利益 100億円 営業利益率 5%以上 売上高 2,150億円 営業利益 150億円 営業利益率 7%以上

2026年度目標 2020年度実績 2022年度計画 売上高 2,000億円 1,617億円 2,150億円 営業利益/営業利益率 76億円 / 4.7% 100億円 / 5%以上 150億円 / 7%以上 経常利益 78億円 98億円 150億円 親会社株主に帰属する 当期純利益 50億円 66億円 100億円 1株当たり配当金/配当性向 20円 / 12% 50円以上 / 約20% 120円以上 / 約35% 有利子負債 377億円 430億円以下 400億円以下 79% 70%以下 50%以下 DEレシオ※ DEレシオは自己資本で算出しております 純資産 600億円以上 482億円 850億円以上 自己資本比率 36.7% 40%以上 50%以上 11.4% / 6.3% 10%以上 / 7.0%以上 10%以上 / 8.5%以上 ROE/ROIC **EBITDA** 108億円 130億円以上 200億円以上

売上高 2,200億円 営業利益 200億円 営業利益率 9%以上

# 事業ポートフォリオ変化



	2020年度
売上高	1,617億円
営業利益	76億円
営業利益率	4.7%

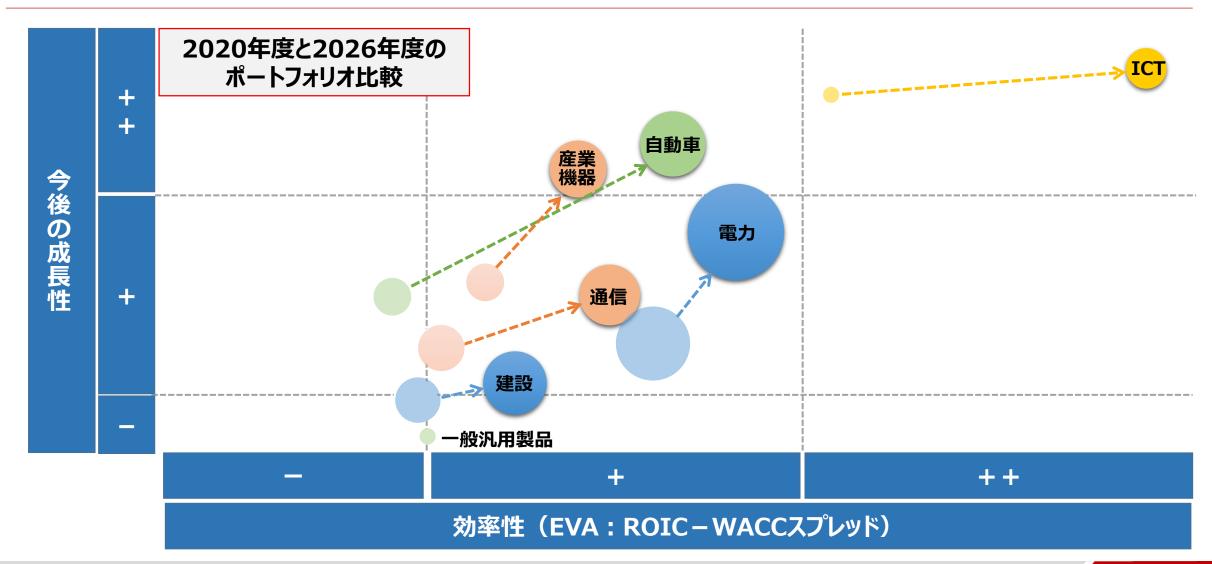
	2020年度 売上高比率
自動車	27%
電力	15%
建設	37%
通信	8%
産業機器	12%
ICT	1%

2026年度	2030年度
2,150億円	2,200億円
150億円	200億円
7%以上	9%以上

2026年度 CAGR目標 売上高比率 2022-2026		2026年度 利益目標	2030年度 売上高比率
30%	+3~5%	$\bigcirc$	30%
15%	+5~10%	$\sum$	16%
29%	0~+1%前後		25%
8%	+3~5%	$\sum$	9%
14%	+10~15%	$\bigcirc$	15%
4%	+20%強	$\bigcirc$	5%

# 成長事業へのポートフォリオシフト





# セグメント事業戦略

# エネルギー・インフラ事業戦略①



#### 社会課題

#### 成長戦略

#### 社会課題解決

#### 環境・エネルギー

- ●カーボンニュートラルの実現
- ●消費電力の増加

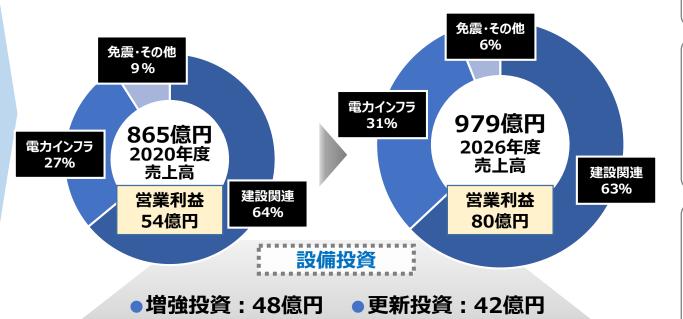
#### 防災・インフラ

- ●社会インフラの老朽化
- ◆大規模自然災害の発生

#### 教育·人材育成

- ●労働人口の減少
- ●リモート教育環境の不足

- ① 電力施工ソリューションによる再エネ連系需要の捕捉
- 2 建設分野におけるビジネスモデル変革による収益力向上
- **③** サステナブルな人材育成による施工能力の強化









# エネルギー・インフラ事業戦略②

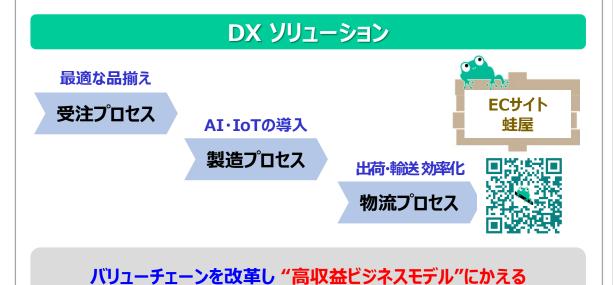


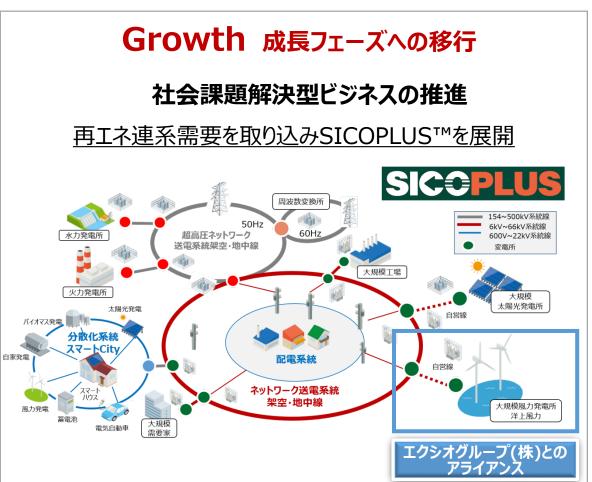
DXによるバリューチェーン改革を進めるとともに、再エネ連系需要をとりこみ社会課題解決型ビジネスを推進

# Change 構造改革のさらなる積み上げ

DXによるバリューチェーン改革とビジネスモデル変換

ECサイト蛙屋で建設用電線のビジネスモデルを変える





# 通信・産業用デバイス事業戦略①



#### 社会課題

#### 成長戦略

#### 社会課題解決

#### 生活・モビリティ

- 内燃機関車による環境等染
- Afterコロナの到来

#### 防災・インフラ

- 社会インフラの老朽化
- ◆大規模自然災害の発生

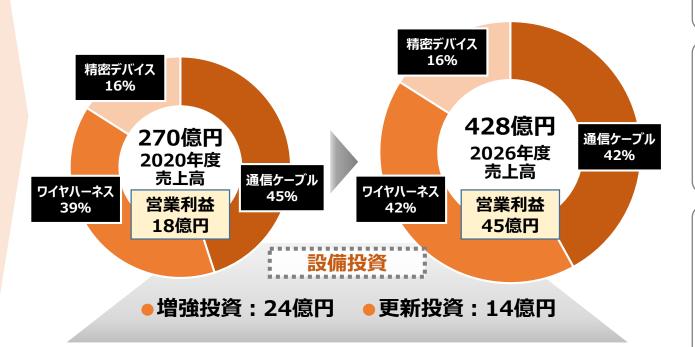
#### 教育·人材育成

- ●労働人口の減少
- ●リモート教育環境の不足

#### 医療・健康

- 医療従事者の不足
- ●医療費の増大

- **① ニューノーマル社会で拡大する高速データ通信需要への拡販**
- ベストパートナーポジションを活かした技術力の新展開
- ❸ サプライチェーンのさらなる最適化によるグローバル事業の拡大



#### 安全快適な自動運転





#### 新たな居住空間の実現





教育・医療環境の充実

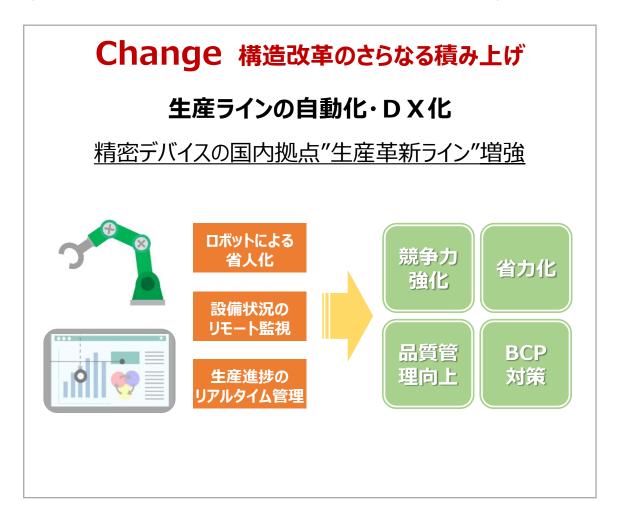


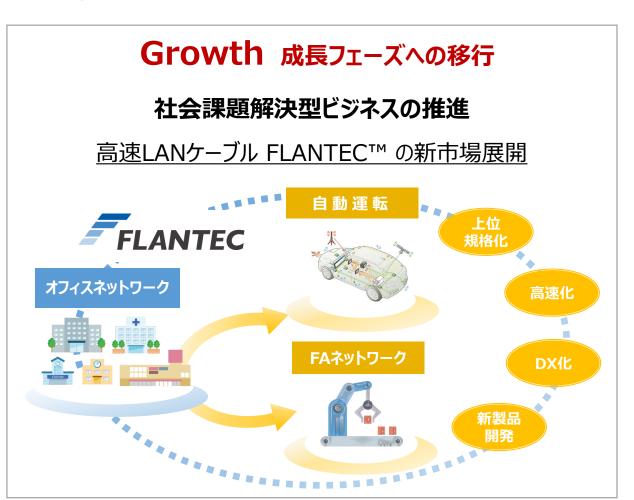


## 通信・産業用デバイス事業戦略②



#### 通信トラフィックの増大による高速Ethernet通信用途の需要取り込みと主要製品の生産力増強





# 電装・コンポーネンツ事業戦略①



#### 社会課題

#### 成長戦略

#### 社会課題解決

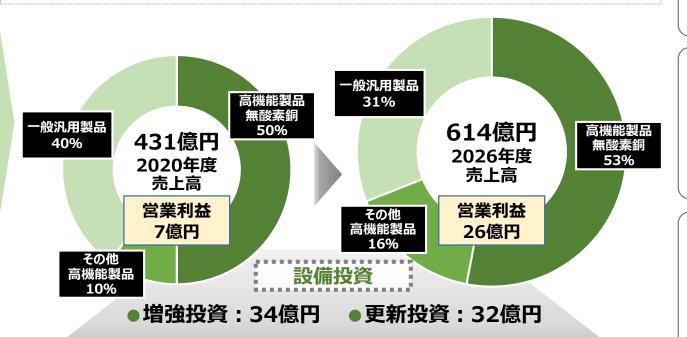
#### 環境・エネルギー

- ●カーボンニュートラルの実現
- ●消費電力の増加

#### 生活・モビリティ

- 内燃機関車による環境汚染
- Afterコロナの到来

- **本格化するxEVシフトによる電動化需要への増産捕捉**
- ② 高機能製品の需要拡大に向けた新たな製造技術の導入
- β 高機能製品の新たな分野・ニーズへの新展開



#### 高効率EVモーター実現 g #######





#### 快適な運転環境の実現 3 ※※※





#### 電子機器の省電力化





# 電装・コンポーネンツ事業戦略②

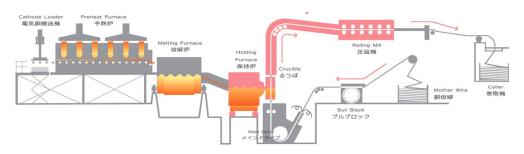


#### 高機能製品の増産による車載向けシフトの加速と新たな市場への展開

Change

構造改革のさらなる積み上げ増産に向けた生産ライン改革

MiDIP®のさらなる生産能力増強計画



設備強靭化投資 生産効率向上



& Growth

成長フェーズへの移行 社会課題解決型ビジネスの推進

平角巻線生産革新ライン"Kプロジェクト"推進

生産能力 5倍 (2020年度比)

老朽化 設備撤去 再配置 增產投資 高効率設備導入

センシング IoT

新材料 技術 生産効率 CO2削減



# 海外事業戦略



#### Growth 海外地産地消による売上高拡大と光ファイバ輸出によるグローバル展開



#### ワイヤ ハーネス



・パートナーシップによる 海外生産拠点の増強と 地産地消シフトの加速

#### 精密 デバイス



- ・パートナーとの密着したグローバル展開
- ・加圧ローラシェアNo.1と品種拡大

#### 光 ファイバ



・データセンター向け超細径 高密度光ケーブル市場向け e-Ribbon®光ファイバの輸出 拡販



- ・無酸素銅製造設備の改良
- ・ローカル市場への拡販



・電力機器部品メーカー 中国No.1へ



#### 【アライアンス戦略】

- ・富通集団との銅事業拡大に向けた連携
- ・特変電工との電力機器部品の新市場展開

# **Growth SWCC 2026**

## Growth 成長フェーズへの移行



**Growth SWCC 2026** 

SWCC Smart Stream

2成長投資 200億円

新規事業の創出

❶生産能力増強 1

120億円

新規事業の創出 ゼロトラスト事業

**3**研究開発

100億円

新市場への展開 車載、再エネ、DX等

新市場への展開

基盤

2022年度

中期経営計画

**Change & Growth SWCC 2026** 

2026年度

2030年度

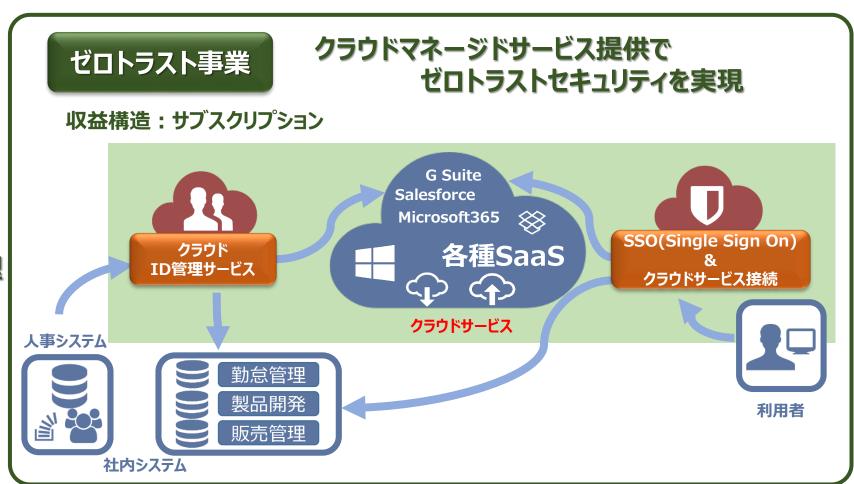
**SWCC VISION 2030** 

# クラウド型ビジネスモデルによる新規事業の創出









# DXソリューションによるSWCC Smart Streamの事業化



#### **SWCC Smart Stream**

#### 現場教育システム

仮想現場での体感、体験



リモート教育 安全·衛生教育活用

#### 現場管理システム

映像・音声・作業データ 遠隔支援



センシング技術の活用

データ・デジタル処理

フィールド不具合早期究明

#### 製品デジタル管理

顧客・製品のデータ紐つけ

製品品質管理、履歴 適正な生産、在庫管理 工程見える化、納期管理

#### パッケージ販売

#### オープンイノベーション

- ・スタートアップ企業(提携・M&A)
- オープン化・コンソーシアム

# DX 既存

技術

DXソリューション







IoT·Data



AR·VR



5G·Wi-Fi6



Camera



Sensing



**Simulation** 

#### ・デジタル技術

- シミュレーション技術
- AI技術
- ・デジタル人材育成

#### **Digital Innovation**

#### SWCCの保有財産











#### 強い製品・製造

- ・SICONEX® →エポキシ注型
- 無酸素銅→DIP
- 銅銀合金→鋳造・冷間加工

#### 開発 投資

- インフラ構築
- センサ開発
- 自動制御・ロボット

製造技術・ノウハウ

# サステナビリティ戦略

## サステナビリティ戦略



Е

#### 環境への取り組み

#### Green Plan 2050の推進 TCFDの枠組みに基づいた開示

目的	目標
気候変動 リスク対応	TCFDに基づく戦略等 の推進
地球温暖化 防止	2013年度比2030 年度までにCO2排出 量35%削減
水資源の 有効活用	2018年度比2030 年度までに水使用量 50%削減

S

#### 社会への取り組み

# 多様な人材の登用サステナブルな育成

目的	目標
ダイバーシティ マネージメント の促進	女性活躍推進 ・管理職割合8% ・課長職以上割合10% シニア人材活用
人材開発	次世代経営者サクセッ ションプランの充実 DX教材を活用した施 工人材育成
健康経営の 推進	健康経営戦略マップを活用した従業員エンゲージメント向上

G

#### コーポレート・ガバナンス

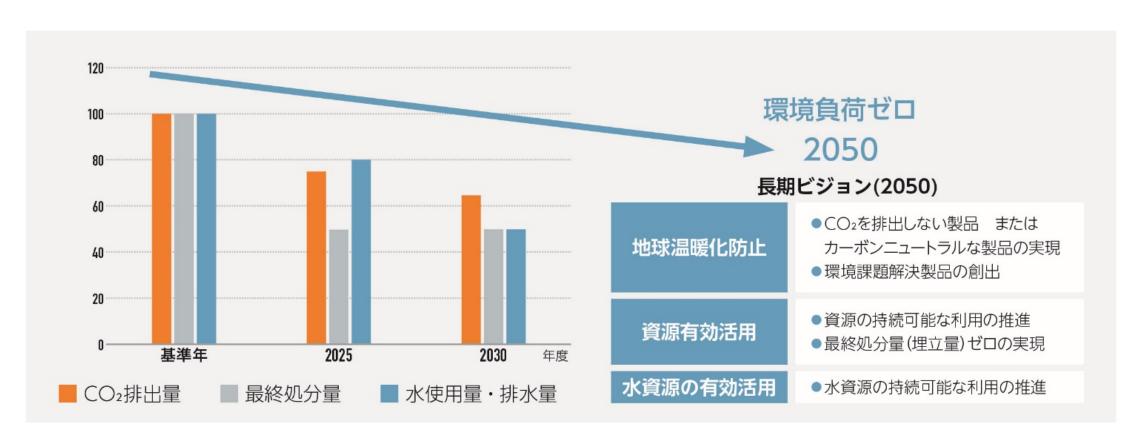
#### グループカのさらなる強化 品質管理・監査の強化・徹底

目的	目標
グループ経営体制の強化・再 構築	グループ再編の仕上げ と経営体制の合理 化・効率化
制度・ITシステ ムのグループ内 統一化	人事等の各種制度と ITシステムのグループ 内での統一化
品質管理体制 の強化	品質管理の強化と監 査の徹底による信頼 回復

# Green Plan 2050(環境中長期計画)



2050年環境負荷ゼロをキーワードに、長期ビジョンを掲げています。 達成に向けて、社内インフラの変革を促し、環境配慮と経済性の両立に向けた取り組みを進めています。



# 財務戦略

# 中期的なキャッシュアロケーション



	2017年度	~2	021£	年度 累計	
	営業利益	362	税金 その他		69 66
			設備投	政負	224
			運転資	S金増減 	59
	治,年尚:17.弗	170		借入返済	103
	減価償却費	1/3		配当	14
			FCF		117
EBI	TDA	535			535

		2022年度	₹~2	026 <del>£</del>	F度 累計	
		営業利益	610	税金 その他		184 9
				設備的	資	310
<b>)</b>				成長指	資	200
7				運転資	受金増減 □	30
					借入返済	1
		減価償却費	231		配当	107
				FCF		108
	EB:	ITDA	841			841

	<b>①</b> 生産能力増強 120億円
	② 生産拠点再編·強靭化、設備更新 122億円
	③ 合理化·ICT強化 35億円
	<b>4</b> 研究開発 20億円
	<b>⑤</b> 環境負荷低減他 13億円
	合計 310億円
ĺ	
	新たな成長事業領域への投資
	200億円 (M&Aなど)
ĺ	
	2026年度 株主還元
	一株当たり配当 120円以上 配当性向 約35%

# 中期経営計画 Change & Growth SWCC 2026



2020年度実績 2022年度計画 2026年度目標 2030年度ビジョン 売上高 売上高 2,200億円 売上高 2,150億円 売上高 2,000億円 1,617億円 営業利益 営業利益 営業利益 営業利益 100億円 150億円 200億円 76億円 営業利益率 営業利益率 営業利益率 4.7% 営業利益率 5%以上 7%以上 9%以上



本説明資料に記載されている将来の業績予測値は、公表時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。

このため、実際の業績は、さまざまな要素により、記載された予測値と

大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与えうる要素としては、経済情勢、需要動向、原材料価格・為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

#### お問合せ先

昭和電線ホールディングス(株)

経営戦略企画部 戦略課

TEL: 044-223-0520

E-mail: kouho@hd.swcc.co.jp

昭和電線ホールディングス(株) 東証一部(5805)